

ディーゼル発電機の使用法

【導入意図】停電発生時に避難所の中心となる体育館に照明および電力の供給を行い、避難所機能の強化を図る。

第 1 版



作 成 者	防災課災害対策係
-------	----------

目次

ディーゼル発電機の使用法.....	1
目次.....	2
0.停電時の対応について.....	3
1.使用する資機材.....	4
1.ディーゼル発電機.....	4
2.軽油缶詰.....	5
3.外部電源接続盤.....	5
2.資機材の使用法.....	5
1.ディーゼル発電機.....	5
2.軽油缶詰.....	8
3.外部電源接続盤.....	9
3.出力される電力について.....	10
1.体育館内の照明.....	10
2.体育館内の電源の使用について.....	11
3.体育館内の TV の使用について.....	11
4.発電機の停止方法について.....	12

0.停電時の対応について



1.災害発生時による停電発生

※停電発生時に外部電源の接続盤が切り替わるため、発電機から体育館へ電力を供給することが可能になります。



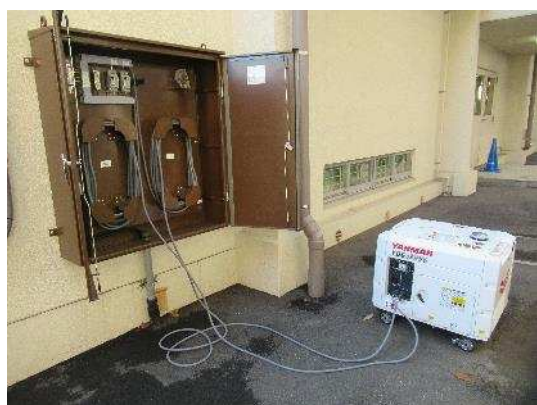
2.発電機の準備・給油

※燃料の取り扱い時には火気に十分注意してください。




3.外部電源接続盤よりプラグコードを2本取り出し、発電機のコンセントに接続

※発電機を稼働する前にプラグをコンセントに差し込んでください。



4.発電機始動

※発電機は水平な場所であつ風通しの良い場所に置いてください。

	<p>5.体育館照明点灯・体育館内のコンセントの一部にそれぞれ 1,500W の電力が使用可能</p> <p>※復電後は商用電源（電力会社から供給する電源）に自動的に切り替わります。</p>
---	---

1.使用する資機材

1.ディーゼル発電機

	<p>倉庫に軽油缶詰とともに備蓄しております。</p> <p>軽油を燃料として、最大 3,000W が発電可能です。発電機の稼働前に外部電源接続盤より 2 本のコンセントを発電機のプラグに差し込みます。</p> <p>軽油缶詰で給油後、発電機を稼働可能となります。</p> <p>《発電機のスペックについて》</p> <ul style="list-style-type: none"> *最大出力 W…3,000W *燃料タンク…15ℓ *運転時間…約 10 時間(燃料が満タン時) *連続稼働時間…燃料を補充しつつ 2 日程度の稼働は可能
	<p>1.操作パネル(赤枠) エンジンの ON と OFF やコンセントを接続する際に使用します。</p> <p>2.前面パネル(青枠) 燃料コックの開閉をする際に使用します。</p>

2.軽油缶詰



1缶に1L軽油が入っており、1箱に4缶梱包されています。各校に100L軽油缶詰を備蓄しているため、25箱が倉庫に備蓄されています。

3.外部電源接続盤



茶色の鉄の箱で体育館の付近等にあり。場所の詳細は各学校図面を参照してください。接続盤の鍵は学校が所有しています。中には、ブレーカー・電源コンセントが内蔵されています。

2.資機材の使用法

1.ディーゼル発電機



倉庫内に発電機と燃料が備蓄されています。通常時は施錠されており、倉庫の鍵は学校が所有しています。

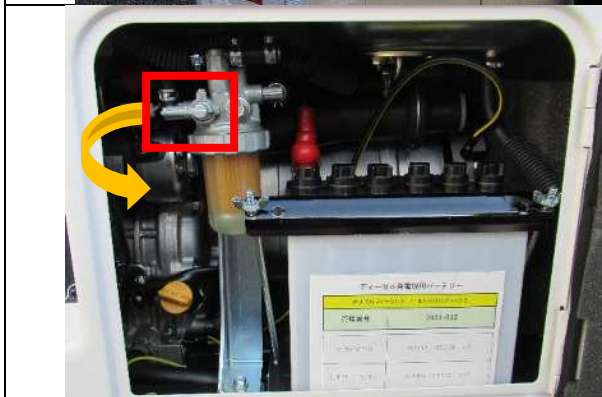
【ディーゼル発電機の使用法】

	<p>倉庫の鍵となります。各学校に保有しており、「INABA」と鍵に刻印されています。</p>
	<p>倉庫の中に発電機が1台入っております。発電機のローラーはロックされているため、ロックを外して移動させてください。発電機そのものが非常に重いため、運搬時には2人以上で行ってください。</p>
	<p>スロープを取り出し、扉の前に設置することで発電機を取り出しやすくなります。</p>
	<p>地面が安定している場所に発電機を移動させ、コンセントへ使用機器のプラグを差し込みます。</p>

【ディーゼル発電機の使用法】



軽油缶詰を開封し、給油してください。
給油口は発電機の上部にふたがあるので開けてください。
燃料タンクの容量は 15L となります。



前面パネルを開けてください。燃料コック(赤枠)を下にひねり、開栓してください。



燃料コックを開栓した図。(赤枠参照)



給油完了後、操作パネルのスタータースイッチを右にひねり、エンジンを始動させます。

	<p>出力電圧 100V にメータが到達したことを確認 (赤枠) したら、交流スイッチを右にひき、OFF から ON (黄枠) にしてください。</p>
---	--

2.軽油缶詰

	<p>倉庫の中に軽油缶詰が 25 箱入っております。箱の側面に「軽油・ディーゼル燃料」とシールが貼付されております。</p>
	<p>倉庫から箱を取り出し、缶 (赤枠)・缶切り (黄枠)・じょうご (青枠) を取り出します。</p>
	<p>缶切りを使用し、図のように給油口 (赤枠) と空気口 (黄色) の 2 か所を開封します。</p>

	<p>発電機の給油口を開け、じょうごをセットし、給油します。 15Lで燃料は満タンとなります。</p>
---	---

3.外部電源接続盤

	<p>茶色い鉄の箱で体育館の付近等にありますが。通常時は施錠されているため、学校で所有しているカギを使用いたします。</p>
	<p>接続盤の鍵となります。 鍵に「TAKIGEN200」と刻印されています。</p>
	<p>鍵の挿入口となります。</p>

【ディーゼル発電機の使用方法】

	<p>中にはコンセントが2本内蔵されています。2本とも取り出し、発電機稼働前に、発電機のコンセント差し込み口に接続します。</p>
	<p>発電機を稼働する前にコンセントに2本とも差し込んでください。</p>

3.出力される電力について



1.体育館内の照明

	<p>体育館の1/3の電灯が照明されます。体育館内の照明がLED照明であることから、夜間でも暗いといったことはありません。</p>
---	---

2. 体育館内の電源の使用について

	<p>使用可能なコンセントは限られており、チョコ色もしくは外部電源対応と表示されたコンセントであれば、電気機器が使用可能です。 使用例としては、大型テレビ 1 台分と携帯電話 40 台が充電可能です。 ※倉庫内には、スマートフォン等の充電可能なケーブルがございますので、必要に応じて使用してください。</p>
	<p>ディーゼル発電機の倉庫に備蓄している充電器と充電ケーブルになります。 USB・タイプ C・ライトニングの 3 種類のケーブルで充電可能となります。</p>

3. 体育館内の TV の使用について

	<p>体育館に TV 本体と接続ケーブルを運びます。 接続コンセントを停電時対応テレビコンセントと表示されたプラグに接続します。 TV のプラグをチョコ色のコンセントに差し込めば、TV 視聴が可能です。</p>
	<p>アンテナについては体育館にあるため、セッティングが完了すれば、TV の視聴が可能となります。</p>

4. 発電機の停止方法について

	<p>復電後は商用電源（電力会社から供給される電力）に自動的に切り替わります。</p>
	<p>操作パネルより、交流スイッチを左にひき、OFF（赤枠）にしてください。</p>
	<p>操作パネルより、スタータースイッチを左方向にひねり、停止位置まで戻してください。 エンジンが停止します。</p>
	<p>前面パネルを開け、燃料コックを左方向にひねり、栓を閉めてください。 前面パネルを閉じてください。</p>



発電機・軽油缶詰等を倉庫に戻してください。